

ぐんま の 農業研究と普及活動

第 34 号

平成 29 年 7 月

発行 群馬県農政部

(前橋市大手町一丁目 1 番 1 号)

「キャベツセル成型苗 自動かん水システムの開発」



嬭恋村のキャベツ産地では、セル成型苗の導入・普及が進む中、安定した苗生産と省力的な作業体系の確立が求められています。そこで、農業技術センターでは、(株)ソフトウェア研究所との共同研究により自動かん水システムの開発に取り組みました。

水分センサー、日射センサーの計測データに基づき、適切なかん水と省力化が可能となり、育苗期間の短縮と早期収穫も期待できます。

目 次

○トピック [新技術等の迅速な現地普及]	
露地ナスにおける天敵を利用した 微小害虫防除体系の実証	1
○研究成果等の情報	
[県の試験研究機関で開発した最新の技術情報]	
・アジサイ斑点細菌病に対する有機銅水和剤の秋季に おける予防散布による防除効果	3
・キャベツセル成型苗に対応した自動かん水システム の開発	4
・嬭恋村のキャベツ栽培で発生するコナガに対する薬 剤の防除効果	5
・1人作業ができる蚕飼育台の現地実証試験	6
・ハコスチ(遊漁用ニジマス)の偽装対策	7
・飼料用トウモロコシの不耕起栽培における雑草防除 体系	8
・近年の飼料用トウモロコシの品種特性	9
○普及活動の実績	
[各地域における課題解決の取り組み]	
・地域でがんばる農業青年達の活動支援 (渋川地区農業青年クラブ)	10
・産地ビジョンに基づく野菜振興 ～選果場を核とした産地育成～	11
・南牧村と連携した切り花産地支援	12
・水稻採種ほ部会における稲こやし病防除の取り組み	13
・りんご新規就農者の定着支援	14
○インフォメーション	
・農作業事故に十分注意しましょう ～熱中症にもご用心～	15